



THE BANK OF NAGASAKI
REPORT

長崎銀行 | ディスクロージャー

2 0 1 5

旧グラバー住宅（長崎市）

グラバー商会を設立した貿易商トーマス・ブレーク・グラバーが住んでいた邸宅です。旧グラバー住宅は文久3年（1863年）に建築され、日本に現存する木造洋館としては最古のもので、国の重要文化財に指定されています。

グラバーは安政6年（1859年）、長崎が開港された直後に来日し、その後、お茶などの産物、武器船舶を扱うグラバー商会を設立し、貿易に従事しました。また、薩摩藩や佐賀藩と協力して小菅修船場や高島炭鉱の事業化、石炭・造船・鉄道などの分野で外国の機械技術を導入するなど、日本の近代文明の進展に尽力しました。その傍らで幕末の動乱の中、海外で勉強をこころざす日本の志士たちへの旅の斡旋なども行っていました。

旧グラバー住宅はグラバーが日本に西洋技術を伝えた拠点として、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業」の構成資産のひとつにあげられており、今年世界遺産に登録されました。

写真提供：長崎県観光連盟

ごあいさつ



皆さまには、日頃より当行を格別にお引き立ていただき、また、常に温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。ご挨拶

この度、平成26年度の経営内容や考え方などをわかりやすく説明した「長崎銀行ディスクロージャーレポート2015」を作成いたしました。皆さまに当行をより一層ご理解いただき、さらに身近な銀行として感じていただくことができましたら幸いに存じます。

当行は、平成26年4月にスタートした中期経営計画「SMILE（笑顔） and ACTION（行動）!!」において「お客さま本位のもと、地域での存在感を示し、長崎でいちばん信頼され、愛される銀行」を、目指す銀行像として掲げ、皆さまのニーズへの迅速かつ的確な対応に努めております。

また、当行は、昨年12月に西日本シティ銀行グループの経営の迅速化・効率化、グループ会社各社との連携を通じた経営基盤の強化等を目的として、株式会社西日本シティ銀行の完全子会社となりました。これからも、当行は西日本シティ銀行グループのリテールエリアカンパニーとして、地域に根ざし、地域とともに成長・発展していく金融機関を目指してまいりますので、今後とも、皆さまのなお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成27年7月

取締役頭取 **山本一雄**

Contents

経営理念・経営方針・中期経営計画	03
個人のお客さま	05
商品紹介	07
事業主のお客さま	08
地域の皆さまとともに	09
安心への取り組み	10
業績のご案内	11
店舗・ATM一覧	13

プロフィール（平成27年3月31日現在）

創業	大正元年（1912年）11月11日
資本金	41億円
総資産	2,603億円
自己資本比率	8.07%
預金・譲渡性預金残高	2,362億円
貸出金残高	2,287億円
店舗数	23か店
行員数	268名

経営理念・経営方針・中期経営計画

経営理念

お客さま本位のもと、健全経営に徹し、地域社会に奉仕する

地域金融機関としてお客さまのご繁栄を願い、地域社会の発展に奉仕することを使命として、地域になくてはならない銀行を目指して、さらに努力してまいります。

経営方針

経営理念の実現のために次のことに努力してまいります。

健全経営を通して強固な経営体質を築き、地域社会の繁栄に奉仕してまいります。



環境の変化に柔軟かつ機敏に対応できる行動力とチャレンジ精神を持った行員の育成に努め、行員一人ひとりが持てる力を十分に発揮できる、のびのびとした活動的で風通しのよい企業風土の確立を目指します。

中期経営計画

長崎銀行
中期経営計画

「SMILE (笑顔) and ACTION (行動) !!」
～ お客さまのために、地域のために、汗をかこう ～

経営理念に基づいた「目指す銀行像」の早期実現に向け、平成26年4月より3年間の中期経営計画に取り組んでおります。

取組姿勢

- “地域に根ざした銀行”という存在感を示すため、全役職員がともに“考え、汗をかき行動”し、お客さまのニーズに迅速かつ的確に対応することで、地域と共存するお客さまの繁栄と地域発展に貢献します。
- 地域のお客さまとともに成長し続けていくため、当行が成し得る最大限の努力を惜みず、全役職員が“笑顔”で、何事にも前向きに“行動”します。
- 国内トップレベルのノウハウを有する西日本シティ銀行(NCB)グループの総合力を最大限に活用します。

中期経営計画の概要

計画期間：平成26年4月～平成29年3月

目指す銀行像

「お客さま本位のもと、地域での存在感を示し、長崎でいちばん信頼され、愛される銀行」

主要施策（6つの基本戦略）

収益基盤の拡大

(リテール営業強化、顧客基盤拡充、預金調達力強化)

経営基盤の強化

(法令等遵守、経営環境変化等への柔軟な対応、財務基盤の充実、生産性向上)

お客さま目線に立ったサービス向上

(商品・サービス・利便性向上、インフラ整備)

営業態勢の高度化

(新情報系システムの活用、高品質サービスの提供)

組織の活性化

(プロ意識のある人材育成、人的資源の有効活用、ES向上)

地域との共存共栄

(地域貢献、イメージ戦略)

さらに

NCBグループ内連携によるシナジー効果を最大限に追求

進むべき方向性

「質・量ともに強固で競争力のある銀行」 「魅力のある銀行」

ライフイベントに応じた 商品・サービスのラインナップ



当行は、お客さまのライフイベントに合わせたニーズにお応えできる様々な商品・サービスをご用意し、生涯にわたってお役に立ちたいと考えています。商品・サービスの詳しい内容につきましては、お近くの営業店、もしくは当行ダイレクトセンター(0120-296-919)へお問い合わせ、または当行ホームページ【<http://www.nagasakibank.co.jp/>】をご覧ください。



年代	20代	30代	40代	50代	60代～
年代 主なライフイベント 	20代 就職・結婚・出産 	30代 マイカー・住宅購入 	40代 子どもの教育 	50代 子の独立・定年 	60代～ 定年・老後・相続
主なライフイベントにかかる費用(平均額) <small>※インターネット調べ</small>	結婚費用 (挙式、披露宴・披露パーティ総額) 363万円	マンション購入費用(沖縄除く九州7県) 2,606万円 注文住宅購入費用(沖縄除く九州7県) 2,713万円	小学校(公立) 中学校(公立) 高校(公立) 182万円 135万円 115万円 高校(私立) 大学(国公立) 大学(私立) 288万円 242万円 445万円	ゆとりある 老後の資金(月額) 35.4万円	
ご融資	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきカードローンプレミアA(エース) ●フリーローンスーパーベスト 	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきEZマイカーローン ●住宅ローン 	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきEZ教育ローン ●ながさきEZ教育カードローン 	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきカードローンV-CLASS ●ながさきフリーローンV-CLASS 	<ul style="list-style-type: none"> ●シニアライフローン
資産運用	<ul style="list-style-type: none"> ●NISA ●積立投資信託／投資信託 ●平準払保険(医療・がん・学資・終身・個人年金) ●積立式定期預金 ●スーパー定期預金 			<ul style="list-style-type: none"> ●一時払保険(個人年金) ●退職金専用定期預金 	<ul style="list-style-type: none"> ●大口定期預金 ●プレ年金定期預金
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきオールインワン JQ SUGOCA 	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきインターネットバンキング 	<ul style="list-style-type: none"> ●ながさきポイントサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ●年金振込ご予約サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ●年金無料相談会

商品紹介

商品の詳しい内容につきましては、お近くの営業店、もしくは当行ダイレクトセンター(0120-296-919)へお問い合わせ、または当行ホームページ【<http://www.nagasakibank.co.jp/>】をご覧ください。

ながさきオールインワン JQ SUGOCA

「ながさきオールインワン JQ SUGOCA」は、キャッシュカード、クレジットカードと JR九州の「SUGOCA」「JQ CARD」が1枚になったカードです。

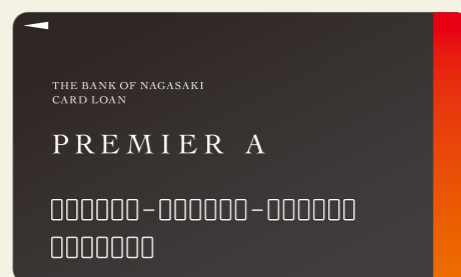
ATMでの現金の出し入れ、列車やバス等の乗車代金の支払い、クレジットでのショッピング、さらに電子マネーやクレジットの利用に応じてポイントがたまるなど1枚で日常生活の様々なシーンで役立つ便利なカードです。



ながさきカードローン プレミアA(エース)

「ながさきカードローン プレミアA(エース)」は「ご来店不要*」「印鑑不要」「ご返済用口座不要」「振込融資サービスあり」を特徴とした、お客さまにとって利便性の高い商品です。

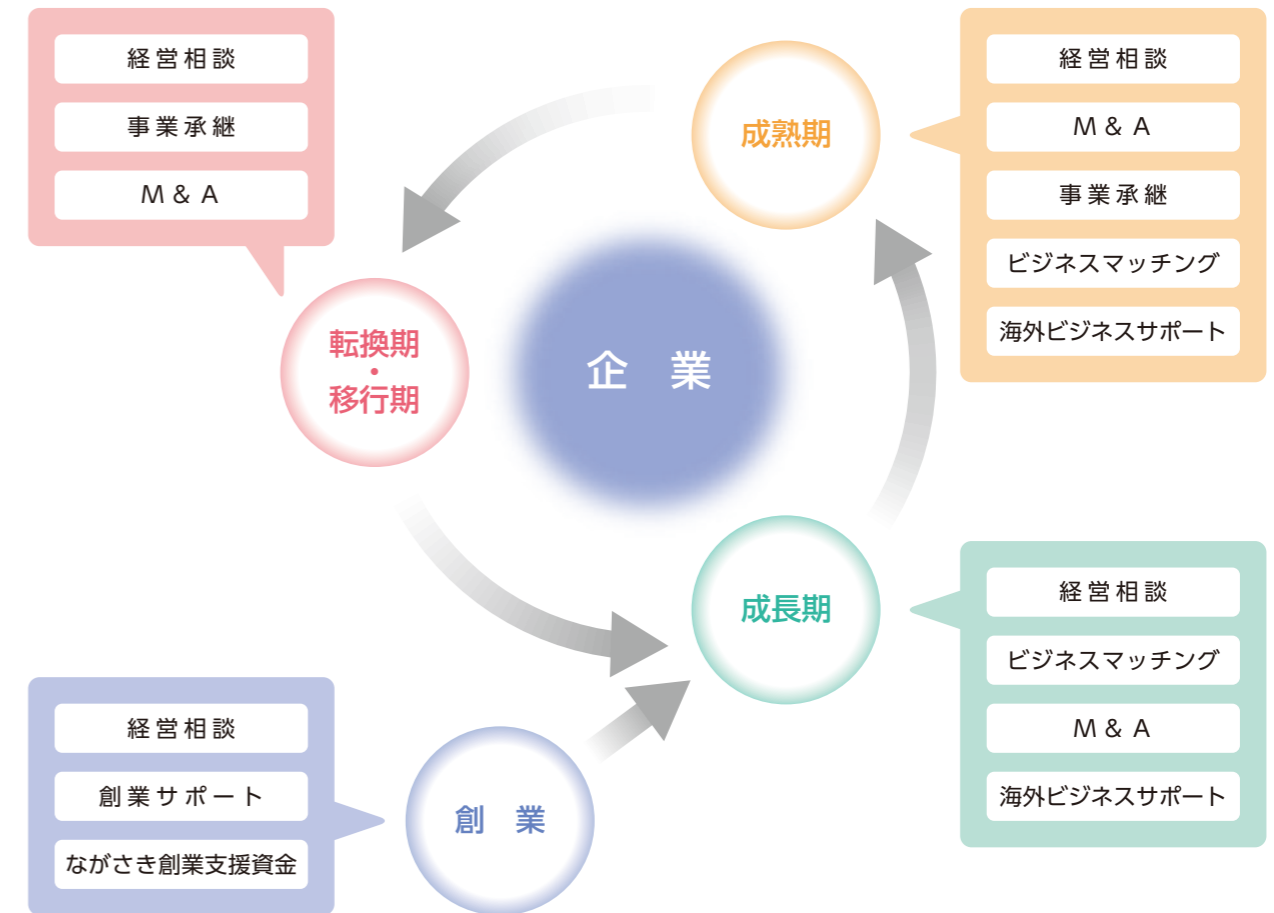
※一部例外あり



事業主のお客さま

企業の成長ステージに応じたコンサルティング機能の提供

当行は、事業を営むお客さまのニーズやライフステージに応じて、「法人営業室」「企業支援管理室」「営業店」が連携してサポートすることに加え、西日本シティ銀行グループとして、グループ内各社と連携し、コンサルティング機能を発揮することとしております。また、「経営革新等支援機関」の認定を受けた外部機関・専門家とも連携して、中小企業のお客さまの支援に積極的に取り組んでいる他、セミナー・相談会の開催を通じた情報提供等も行っております。



取扱商品

● ながさき創業支援資金



● ながさき事業応援資金




● ながさきTKCローン

地域の皆さまとともに

地方創生に対する取り組み

お客さまに地方創生の内容や補助事業等をわかりやすくまとめた「地方創生ガイドブック」を発刊しました。「地方創生ガイドブック」は各営業店にて配付しております。また、当行ホームページ【<http://www.nagasaki-bank.co.jp/>】でもご覧になれます。



構成
地方創生とは
1. 「まち・ひと・しごと創生本部」が目指す地方創生
2. まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」の全体像
3. 政府の取組計画
4. 地方版総合戦略の策定の流れ
様々な経営課題に関連する地方創生の補助事業
1. 新分野参入における戦略立案
2. 新製品・サービスの研究開発
3. 国内・海外の販路の開拓
4. 技術シーズの事業化及び事業連携の推進
5. ロボットを使った生産性向上
6. 製品性能を証明する標準作成
7. 商店街・市街地の活性化
8. サービス産業の経営人材育成
9. 地域オフィスの新增設(減税)
地方創生支援のための交付対象事業及びメニュー例(自治体向け)

公益財団法人長崎銀行奨学育成基金の運営

公益財団法人長崎銀行奨学育成基金は、長崎県内地域における教育、文化等の振興を図ることを目的とし、長崎県出身者の学生に対する奨学助成、教育文化活動の奨励、助成を行っております。

また、当行と協同で地域文化の向上にお役立ていただくため、昭和57年から長崎市立図書館や長崎県立図書館へ図書のお借付を行っております。

文化、緑化事業等への寄付金付定期預金商品の取扱いを実施

平成26年8月から10月にかけて、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録を応援する「ながさき世界遺産登録応援キャンペーン」を実施し、お預け入れ実績に応じた金額を日本ユネスコ協会連盟に寄付しました。

また、平成27年2月から5月にかけては、「ながさきエコ定期預金」の取扱い及び募金箱の設置を行い、お預け入れ実績に応じた金額とお客さまからお寄せいただきました募金を公益社団法人 長崎県緑化推進協議会(みどりの募金)に寄付し、長崎県内の緑化保全活動を応援しました。

※当行がお預け入れ実績に応じて行った寄付につきましては、お客さまからのご負担はいたしておりません。

安心への取り組み

反社会的勢力等への対応

当行は、市民生活の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力等との関係遮断に向けた取り組みを行っております。政府が策定した「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」(平成19年6月19日犯罪対策閣僚会議幹事会申合せ)等を踏まえ、融資取引の約定書や普通預金規定等の各種規定を改定し、暴力団等の反社会的勢力等を排除する条項(「暴力団排除条項」)を導入しております。

金融犯罪対策への取り組み

当行は、警察等とも連携して、社会問題となっている「振り込め詐欺」をはじめとする特殊詐欺及びインターネットバンキングを利用した不正送金等の金融犯罪を防止するための取り組みを行っております。

■振り込め詐欺などの特殊詐欺被害防止に向けた取り組み

平成25年4月より「改正犯罪収益移転防止法」が施行されたことに伴い、口座開設や多額の現金によるお取引を行う際には、ご本人であることの確認に加え、お取引の目的やご職業等(法人の場合は事業内容や実質的支配者等)の確認をお願いしております。

また平成26年度より、窓口でのお取引内容に応じて、「声かけ」や「アンケート」の実施、振込や保証小切手等でのお支払いをお願いするなど、お客さまを特殊詐欺被害から守るため、「特殊詐欺被害の撲滅に向けた強化運動」を、警察、銀行協会等と連携して取り組んでおります。

併せて、不正利用口座を検知した場合は、口座凍結等の措置によりお客さまの財産保護に努めております。

なお、当行の行員や警察官が電話や店舗外で暗証番号をお尋ねしたり、キャッシュカードをお預かりすることはありませんので、十分ご注意ください。

■インターネットバンキングのセキュリティ対策強化に向けた取り組み

①不正送金等の防止に向けたシステム対策

個人のお客さまには、「ワンタイムパスワード」または「メール通知パスワード」を導入し、いずれかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っております。

法人、個人事業主のお客さまには、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入するとともに、キーホルダーサイズの専用機器(無料)で利用可能な「ワンタイムパスワード」を必ずご利用いただくなど、不正送金等の防止に向けた対策に取り組んでおります。

②お客さまご利用のパソコンの対策

当行ホームページでは、偽サイトへの誘導(フィッシング)や、ウイルス(スパイウェア)によるパスワード等の窃取を防止する、「不正送金対策ソフト」を無料で配付しておりますので、ご利用を強くお勧めします。

③お客さまへの注意喚起

お客さまご自身の被害防止への意識向上のため、次のような注意喚起を行っております。

- セキュリティソフトの最新化による定期的なウイルスチェック、OS、ブラウザ等の最新化
- 承認機能のご利用(法人、個人事業主のお客さま)
- パソコン未使用時のログアウト、回線切断、電源オフの励行
- パスワードの厳格な管理、および定期的な変更、振込限度額の見直し
- インターネットバンキングは、ネットカフェ等のパソコンでは絶対に利用しない
- 不審なメールは絶対に開かない
- 不審な画面が表示された場合は、絶対にID・パスワード等は入力しない 等



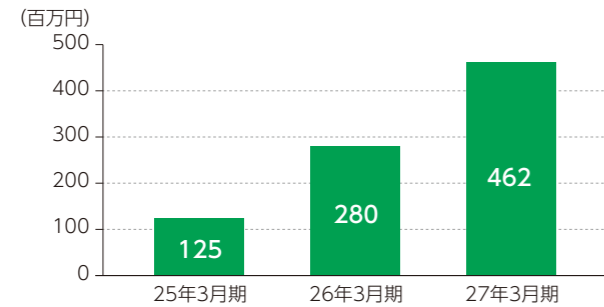
業績のご案内

◎損益

収益状況につきましては、厳しい経済環境・金融環境のもとで、効率的な資金の調達・運用に努めるとともに、経営全般の合理化・効率化に取り組み、収益力の強化を図ってまいりました結果、平成 27 年 3 月期のコア業務純益は前期比 1 億 82 百万円増加し、4 億 62 百万円となりました。

また、損益につきましては、経常利益は前期比 1 億 12 百万円増加し、5 億 54 百万円、当期純利益は前期比 4 億 96 百万円増加し、9 億 11 百万円となりました。

●コア業務純益の推移



用語説明

コア業務純益

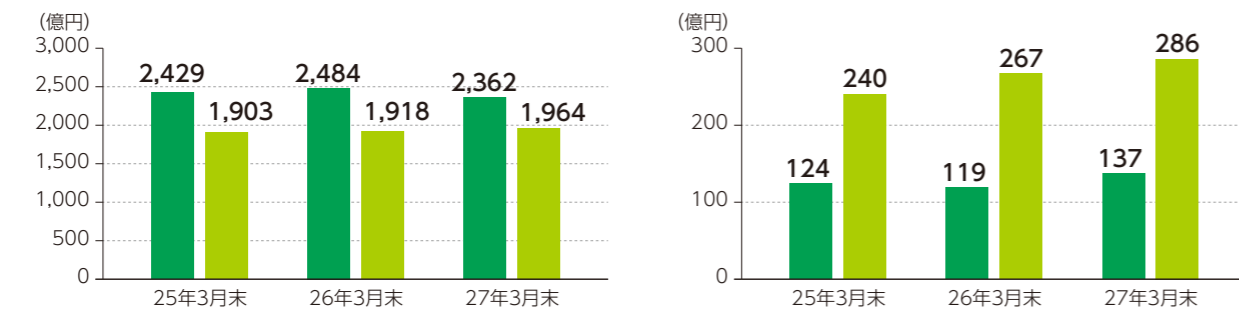
コア業務純益とは預貸金業務による資金利益や投資信託等の販売手数料等の役務取引等利益などを含む業務粗利益から経費を差し引いたもので、銀行の本来業務の収益力を表す指標として一般的に用いられています。

$$\text{コア業務純益} = \text{業務粗利益 (除く国債等債券損益)} - \text{経費}$$

◎預金・預り資産の状況

預金(譲渡性預金を含む)につきましては、個人預金を中心に積極的な営業活動を行い、個人預金は前期末比 46 億円増加し、1,964 億円となりましたが、平成 27 年 3 月末の預金残高(譲渡性預金を含む)は、前期末比 122 億円減少し、2,362 億円となりました。また、平成 27 年 3 月末の預り資産については、投資信託残高は前期末比 18 億円増加し 137 億円、保険残高は前期末比 19 億円増加し、286 億円となりました。

●預金残高推移 ●預り資産残高推移

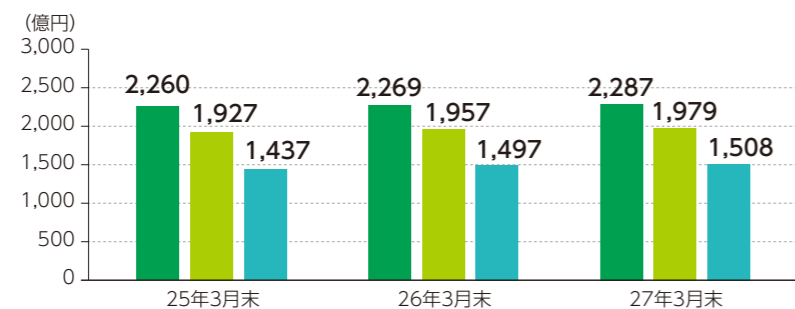


◎貸出金の状況

貸出金につきましては、個人・法人のリテール分野を中心に資金需要に積極的な対応を行いました結果、平成 27 年 3 月末の貸出金残高は、前期末比 17 億円増加し、2,287 億円となりました。

また、個人ローン残高は、前期末比 11 億円増加し、1,508 億円となりました。中小企業等に対する貸出金残高につきましても、前期末比 22 億円増加し、1,979 億円となりました。

●貸出金残高推移



◎不良債権処理への取組み

当行は厳格な自己査定の結果に基づいた償却・引当(いわゆる不良債権処理)を行っています。

自己査定の結果は、金融再生法に基づき開示しています。

●平成 27 年 3 月末の状況

	債権額 A	貸倒引当金 B	担保・保証等 C	保全率 (B+C)÷A %
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10	1	8	100.00
危険債権	50	7	38	90.51
要管理債権	0	0	0	72.72
小計	61	8	47	91.91
正常債権	2,228			
合計	2,290			

用語説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更正手続開始、再生手続開始申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

危険債権

債務者が、経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約通りの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権

要管理債権

3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

正常債権

債務者の財政状況などに特段の問題が無く、上記以外に区分される債権

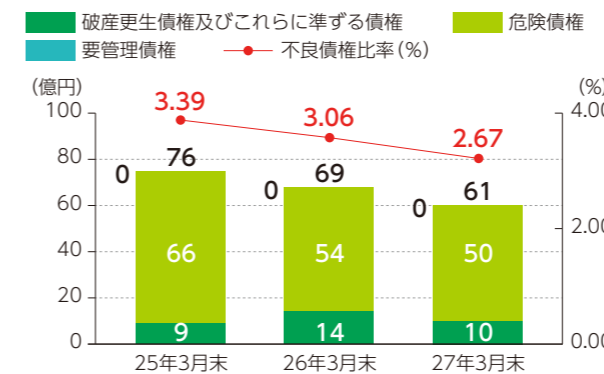
◎不良債権残高と保全状況

平成 27 年 3 月末における金融再生法ベースの不良債権残高は、前期末比 8 億円減少し、61 億円となり、不良債権比率は前期末比 0.39%低下し、2.67%となりました。

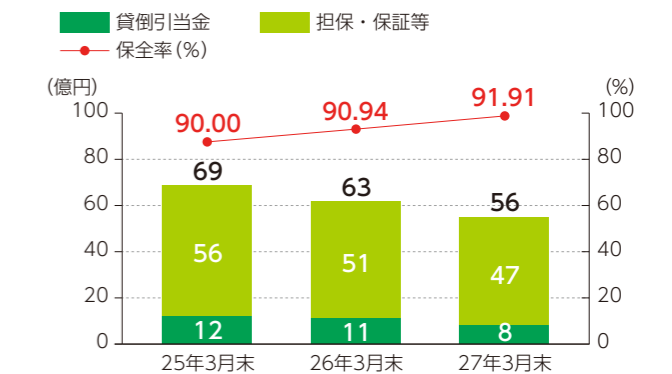
また、保全率については、91.91%と将来にわたる信用リスクにも対応できる水準を確保しております。

今後も引き続き、不良債権残高の縮減を図るとともに、新規発生防止に努めてまいります。

●金融再生法による開示債権



●金融再生法開示債権にかかる保全状況

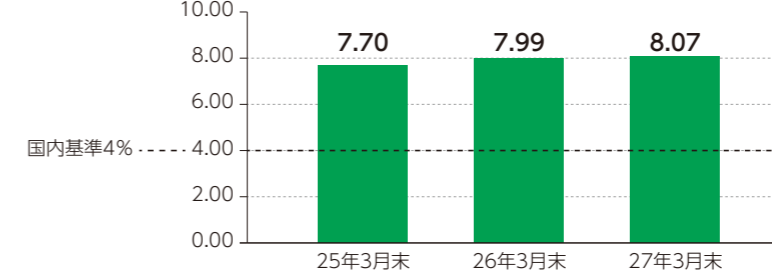


◎自己資本比率

自己資本比率とは、総資産(資産の各項目にリスク・ウェイトを乗じて得た額の合計額)に対する自己資本の比率のことで、金融機関経営の健全性を示す重要な指標です。国内のみで営業を行っている銀行の自己資本比率は 4%以上とされています。

当行の平成 27 年 3 月末の自己資本比率は、8.07%と国内基準を上回っております。

●自己資本比率



店舗・ATM 一覧

◎店舗一覧 (平成27年6月30日現在)

投…投資信託取扱店 住…住宅金融支援機構業務取扱店 外…外貨両替取扱店

店舗名	ATM平日稼働時間		ATM休日稼働店舗	音声ATM	取扱	住所	電話番号
	開始	終了					
長崎県 本店営業部	8:00	21:00	●	●	投住外	〒850-8666 長崎市栄町3番14号	TEL 095-825-4161
千歳支店	8:00	21:00	●	●	投住	〒852-8135 長崎市千歳町3番8号サンパーク住吉ビル内	TEL 095-849-1130
浦上支店	8:00	19:00	●	●	投住	〒852-8118 長崎市松山町4番32号	TEL 095-844-0104
新大工町支店	8:45	19:00	●	●	投住	〒850-0017 長崎市新大工町4番14号	TEL 095-826-6361
思案橋支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒850-0832 長崎市油屋町4番7号	TEL 095-826-7146
滑石支店	8:00	19:00	●	●	投住	〒852-8062 長崎市大園町5番6号	TEL 095-856-2161
江川支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒850-0992 長崎市江川町195番地	TEL 095-878-5115
城山支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒852-8034 長崎市城山町32番3号	TEL 095-847-1020
戸石支店	8:00	19:00	●	●	投住	〒851-0113 長崎市戸石町1739番地6	TEL 095-830-1121
長与支店	8:00	20:00	●	●	投住	〒851-2128 西彼杵郡長与町嬉里郷字六反田701番地	TEL 095-883-6221
時津支店	8:45	20:00	●	●	投住	〒851-2105 西彼杵郡時津町浦郷272番地3	TEL 095-840-2230
諫早支店	8:45	21:00	●	●	投住	〒854-0024 諫早市上町3番13号	TEL 0957-22-3347
大村支店	8:45	19:00	●	●	投住	〒856-0831 大村市東本町2番地4	TEL 0957-52-3181
西大村支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒856-0813 大村市西大村本町324番地7	TEL 0957-53-6210
島原支店	8:45	19:00	●	●	投住	〒855-0802 島原市弁天町1丁目7080番地	TEL 0957-62-4121
有明支店	8:45	19:00	●	●	投住	〒859-1401 島原市有明町湯江甲263番地1	TEL 0957-68-1131
口之津支店	8:45	19:00	●	●	投住	〒859-2502 南島原市口之津町甲2175番地1	TEL 0957-86-4151
佐世保支店	8:45	19:00	●	●	投住	〒857-0052 佐世保市松浦町4番22号	TEL 0956-22-6171
大瀬戸支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒857-2302 西海市大瀬戸町瀬戸壺浦郷2278番地26	TEL 0959-22-0073
佐賀県 佐賀支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒840-0831 佐賀市松原3丁目1番31号	TEL 0952-24-2281
有田支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒844-0018 西松浦郡有田町本町内930番地4	TEL 0955-42-4104
熊本県 熊本支店	8:45	18:00	●	●	投住外	〒860-0807 熊本市中央区下通1丁目8番20号	TEL 096-352-7155
八代支店	8:45	18:00	●	●	投住	〒866-0856 八代市通町1番12号	TEL 0965-32-3161

(注) ・ATM休日(土・日・祝)稼働時間 9:00~17:00
 ・ATM休日稼働時間延長店……本店営業部(19:00終了)、佐世保支店(18:00終了)
 ・音声ATM……視覚障がい者対応ATM(音声案内機能付ATM)

◎店舗外ATMコーナー (平成27年6月30日現在)

設置場所	平日稼働時間		休日稼働時間		音声ATM
	開始	終了	開始	終了	
三原台病院	9:00	18:00	9:00	17:00	●
ゆめタウン夢彩都	10:00	20:00	10:00	19:00	●
住吉	8:45	18:00	9:00	17:00	
道の尾	8:45	19:00	9:00	17:00	
みらい長崎ココウォーク	8:00	21:00	8:00	19:00	●
浜町	9:00	19:30	9:00	17:00	●
アミュプラザ長崎	8:00	21:00	9:00	19:00	●
滑石ショッピングセンター	8:45	19:00	9:00	17:00	●
ジョイフルサンショッピングプラザ江川店	9:00	20:30	9:00	19:00	●
イオン時津ショッピングセンター	8:00	21:00	8:00	19:00	●
イオン東長崎ショッピングセンター	8:00	20:00	8:00	19:00	●
福田	8:45	18:00	9:00	17:00	
イオン大村ショッピングセンター	8:00	21:00	8:00	19:00	●
まるたか富の原店	8:45	21:00	8:45	19:00	●

◎ローンプラザ (平成27年6月30日現在)

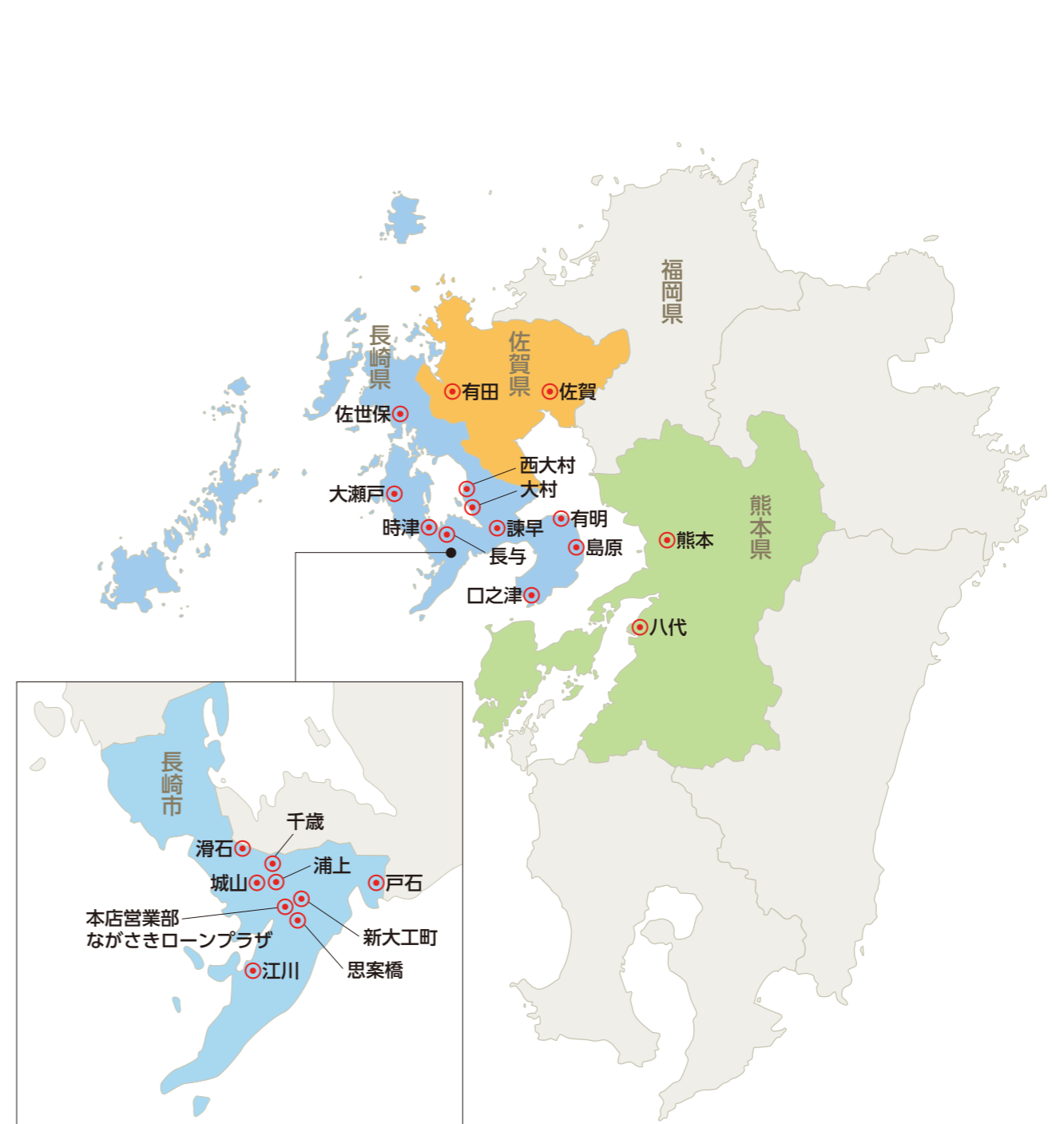
ながさきローンプラザ
長崎市栄町1番15号(長崎銀行別館1F)
☎ 0120-64-7171
TEL 095-829-4371

◎ATM提携サービス



(注) 「ながさきポイントサービス」にご加入いただいているお客さまは、セブン銀行ATMは「ステージ1」以上、ゆうちょ銀行ATMは「ステージ3」で、ご利用手数料が無料となります。〔ながさきポイントサービス〕は別途お申込が必要となります。上記以外のお客さまは、提携先所定の手数料が必要となります。

◎店舗配置図 (平成27年6月30日現在)



新CM放送中

4月より当行のCMが新しくなりました。お客さまに寄り添うイメージで製作された「縁側篇」と、当行の熱血ぶりを表した「燃えよ!篇」の2編です。今回も当行行員が多数出演しております。CM動画及びCMのメイキング動画が当行ホームページより閲覧できます。

■当行ホームページ

<http://www.nagasaki-bank.co.jp/>



▲縁側篇



▲「縁側篇」メイキング



▲燃えよ! 篇



▲「燃えよ! 篇」メイキング

路面電車広告

「ながさきオールインワン JQ SUGOCA」の取扱い開始にあわせて広告路面電車もオールインワン仕様となりました。



◎各種お問い合わせ先

●当行各種お問い合わせ先

お問い合わせ内容	受付時間	連絡先
通帳・カード・印鑑の紛失・盗難のお届け	月～金曜日(銀行の休業日を除く) 8:45～18:00	各お取引店
	24時間365日	ATM監視センター 095-849-6092
振り込み詐欺や預金不正払戻等金融犯罪被害に関するご相談	月～金曜日(銀行の休業日を除く) 9:00～17:00	事務部 095-844-5171
苦情・ご意見・ご要望等	月～金曜日(銀行の休業日を除く) 9:00～17:00	人事総務部 お客さま相談室 095-829-4100
インターネットバンキング・ビジネスダイレクト・モバイルバンキングに関するご相談	月～金曜日(銀行の休業日を除く) 9:00～17:00	長崎銀行 インターネットバンキング サポートセンター 0120-338-180

●全国銀行協会相談室

「全国銀行協会相談室」は、銀行に関する様々なご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、全国銀行協会が運営しております。ご相談・ご照会等は無料です。

詳しくは、全国銀行協会のホームページ(<http://www.zenginkyo.or.jp/adr/>)をご参照ください。

また、「全国銀行協会相談室」がお客さまからの苦情の申出を受け、原則として2ヶ月を経過してもトラブルが解決しない場合には、「あっせん委員会」をご利用いただけます。詳しくは全国銀行協会にお尋ねください。

電話番号	受付時間
0570-017-109 または 03-5252-3772	月～金曜日(銀行の休業日を除く) 9:00～17:00

※全国銀行協会は銀行法及び農林中央金庫法上の指定紛争解決機関です。



発行2015年7月 編集/長崎銀行 総合企画部
〒850-8666 長崎市栄町3番14号 電話095-825-4151